

# HV・PHV・EV向け推奨点検について

近年増加傾向にあるハイブリッド車及び電気自動車等は、法定定期点検項目に設定されていない特殊装置が多く用いられており、その性能の維持や安全性を確保するためには他の一般的な装置と同様に定期的な点検・整備が必要不可欠であります。

当該HV・PHV・EV向け推奨点検は、ハイブリッド車及び電気自動車の特殊装置に関して、幅広い車種に対応可能な点検メニューとして設定したものととなりますので、法定定期点検時などにおける追加サービスメニューとしてお役立ていただければ幸いです。

なお、当該点検の実施には自動車ユーザーの理解を得ることが必要不可欠であり、そのためにはサービスメニュー提案時の点検の必要性の説明とともに、点検結果を分かりやすい形で提示することが重要であることから、自動車ユーザー向けの点検結果提示・説明に活用可能なチェックシートをご用意しましたのでご活用ください。

HV：ハイブリッド PHV：プラグインハイブリッド EV：電気自動車



## 法定定期点検項目

従来のガソリン車やディーゼル車を  
想定して国が定めた点検項目



ハイブリッド車や電気自動車の  
特殊装置の点検は含まれていない！

## HV・PHV・EV向け推奨点検項目

ハイブリッド車や電気自動車に使用されている  
特殊装置の中から、定期的な点検・整備が  
必要な装置に特化して設定した推奨点検項目



安全性を確認するため  
高電圧部位(オレンジ色)の点検も実施！

**HV・PHV・EVの総合的なチェックを実施！**



一般社団法人日本自動車整備振興会連合会

# HV・PHV・EV向け推奨点検実施方法

点検項目	HV	PHV	EV	点検方法
<b>補機・駆動用バッテリー等</b>				
サービス・プラグの亀裂、損傷	○	○	○	・サービス・プラグの亀裂、損傷及び取付状態を目視で点検する。(サービス・プラグの取り外しを除く) ・必要に応じて、サービス・プラグの取り外し及び端子間の抵抗を点検する。
駆動用バッテリーの外観の状態	○	○	○	外観に損傷などが目視で点検する。(車両室内に配置されている場合は点検を省略できる)
補機バッテリー電圧の状態	○	○	○	バッテリー・テストなどにより補機バッテリーの電圧を点検する。
<b>エンジン・ルーム及び下廻り</b>				
パワー・ケーブルの損傷、取付状態	○	○	○	車両をリフト・アップまたはジャッキ・アップし、エンジン・ルーム及び下廻りのパワー・ケーブルに亀裂、損傷がないかを目視で点検する。
エンジン・マウント、モータ・マウントの緩み、損傷	○	○	○	各マウントに緩み、損傷がないかを工具や手で触れるなどして点検する。
リザーブ・タンク・キャップの機能	○	○	○	樹脂及びゴム部などに変形・亀裂・損傷がないかを目視や手で触れるなどして点検する。
インバータ用冷却水の汚れ、量、漏れ	○	○	○	・インバータ冷間時にリザーブ・タンクの冷却水量、汚れがないかを目視などにより点検する。 ・ラジエータ・キャップ・テストを加圧した状態で各ホースなどに漏れがないかを目視で点検する。
<b>各機能・装置</b>				
車両接近装置の機能	○	○	○	低速で走行したときに通報音が鳴ることを点検する。(非装着車は点検を省略する)
アイドル・ストップの機能	○	○	○	エンジンが停止・始動することを走行するなどして点検する。(非装着車は点検を省略する)
駆動用バッテリー冷却空気吸入口の状態	○	○	○	駆動用バッテリー冷却空気吸入口の汚れや異物、フロアマット等で塞がれていないことを目視で点検する。
<b>充電コネクタ・ケーブル等</b>				
充電コネクタの機能		○	○	充電コネクタに異物がないかを目視で点検する。
充電コネクタのパッキンの亀裂、損傷		○	○	充電コネクタのパッキン(シール)に亀裂、損傷がないかを目視や手で触れるなどして点検する。
充電コネクタのロック部の摩耗		○	○	充電コネクタのロック解除ボタンの作動・接続状態を目視や手で触れるなどして点検する。
充電ポート端子の損傷、曲がり		○	○	充電ポート端子に損傷、曲がりがないかを目視や手で触れるなどして点検する。
充電ケーブルの損傷、機能		○	○	・充電ケーブルに亀裂、損傷がないかを目視や手で触れるなどして点検する。 ・必要に応じて、充電ケーブルの抵抗を測定し断線がないかを点検する。
<b>室内点検</b>				
スキャンツールによるダイアグ・コードの読み取り	○	○	○	ダイアグ・コードの有無を点検する。
ウォーニング・ランプ(インジケータ・ランプ)の点灯状態	○	○	○	ウォーニング・ランプ(インジケータ・ランプ)の点灯の有無を目視で点検する。

※当該点検の実施にあたっては、作業中の安全性を確保する為、低圧電気取扱特別教育実施者による実施を推奨いたします。

※当該点検項目は、幅広い車種に対応可能な点検を取りまとめたものとなる為、必要に応じて車種ごとに設定されているメーカー指定点検整備項目を追加実施してください。

※当該点検の実施にあたっては、必要に応じてメーカーが発行するサービス・マニュアル等をご確認下さい。

※当該点検の実施にあたり、メーカーが定める追加作業(スキャンツールによる初期設定等)が必要になる場合があります。

略語説明：HV(ハイブリッド)、

PHV(プラグインハイブリッド)、

EV(電気自動車)

# HV・PHV・EV向け推奨点検チェックシート (PDFファイル活用例)

PDFファイル上で各種情報や点検結果の入力及びプルダウン方式により選択しチェックシートを作成した後プリントが可能です。また、プリント後はPDFデータをパソコンに保存することで事業場控えをデータで保管することも可能です。  
 ※PDFファイル上での入力をせずそのままプリントし、手書きによるチェックシートの作成も可能です。

## HV・PHV・EV向け推奨点検チェックシート

点検良好	✓	交換	×	調整	A	清掃	C	省略	P
修理	△	締付	T	給油(水)	L	該当なし	/		



車名 (通称名) ○○○ハイブリッド	
使用者の氏名又は名称 点検 良好 様	登録 (届出) 番号 500 あ 0000
住所 ○○県○○市○○町000-00	点検 (整備) 時の総走行距離 50,000 km

必要に応じてPDF上で文字の直接入力が可能(3文字まで)

### 補機・駆動用バッテリー等

- ✓ サービス・プラグの亀裂、損傷
- ✓ 駆動用バッテリーの外観の状態
- 充電 補機バッテリー電圧の状態

### 室内点検

- 検出有 スキャンツールによるタイヤ・コードの読み取り  
検出コード: (P0000)
- ✓ ウォーニング・ランプ (インジケータ・ランプ) の点灯状態

各記入欄についてはPDF上で文字入力が可能となります。

### エンジン・ルーム及び下廻り

- ✓ パワー・ケーブルの損傷、取付状態
- T エンジン・マウント、モータ・マウントの緩み、損傷
- ✓ リザーブ・タンク・キャップの機能
- × インバータ用冷却水の汚れ、量、漏れ

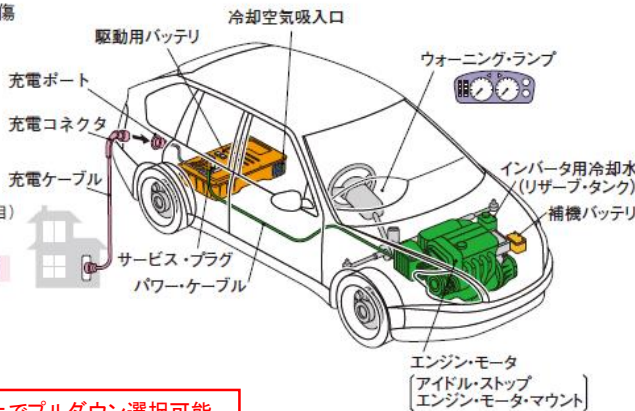
### 各機能・装置

- ✓ 車両接近装置の機能
- ✓ アイドル・ストップの機能 (HV・PHV項目)
- C 駆動用バッテリー冷却空気吸入口の状態 (HV・PHV項目)

### 充電コネクタ・ケーブル等 (EV・PHV項目)

- C 充電コネクタの機能
- ✓ 充電コネクタのパッキンの亀裂、損傷
- ✓ 充電コネクタのロック部の摩耗
- C 充電ポート端子の損傷、曲がり
- 充電ケーブルの損傷、機能

点検結果をPDF上でプルダウン選択可能



その他の点検・整備	
■点検の結果実施した整備 ○○センサ系統故障探究 ○○センサ交換	

交換部品等	数量
インバータ用冷却水	2ℓ
○○センサ	1個

メンテナンスに関するアドバイス
今回の点検により、故障コード(ダイアグコード)が1つ検出されました。 検出したコードから○○センサ系統の故障・不具合が想定されましたので、お客様へご連絡しご了承いただいた後、整備士による故障探究を実施させていただきました。 故障探究の結果、○○センサの不良が認められましたので、当該センサを交換させていただきました。 入庫時に若干のアイドルストップ不安定となっておりますが今回の整備により改善されましたので、安心してご乗車ください。 なお、ハイブリッド車の特殊装置は専門的な知識を有した整備士による定期的な点検・整備が不可欠となりますので、1年後に再度当該点検を実施いただくことをお勧めします。

✓ 所在地、認証番号 〒100-0001 A 港区六本木6-10-1 C 号0000 P -3404-6141 △ 〇〇の点検・整備は当社にお任せください☆ T L /	点検年月日 平成28年 2月 25日 点検完了年月日 平成28年 2月 26日 点検実施者の氏名 てんけんくん
--	--

○: HV (ハイブリッド)、PHV (プラグインハイブリッド)、EV (電気自動車)

※使用例を示すため仮情報を入力してあります。